



令和3年3月23日
河川部水災害予報センター

令和3年2月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和3年2月の調査地点における概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、2地点で環境基準値を上回る値を観測しました。

- ・信濃川水系 千曲川 千曲橋 BOD 2.2mg/ℓ (環境基準値2.0mg/ℓ)
- ・信濃川水系 千曲川 立ヶ花橋 BOD 2.5mg/ℓ (環境基準値2.0mg/ℓ)

○健康項目は、2地点で環境基準値を上回る値を観測しました。

- ・関川水系 関川 稲田橋 鉛 0.025mg/ℓ (環境基準値0.01mg/ℓ以下)
 - ・関川水系 関川 直江津橋 鉛 0.027mg/ℓ (環境基準値0.01mg/ℓ以下)
- なお、その後追加水質調査では環境基準値の超過は確認されませんでした。

○要監視項目で、指針値を超えた地点はありませんでした。

○2月の水質事故発生件数は13件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、13件でした。
- ・流出物質別では、油類13件でした。
- ・事故原因別では、取り扱い不注意3件、機器の破損3件、その他7件でした。
- ・県別では、新潟県9件、福島県2件、富山県1件、岐阜県1件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

問い合わせ先 :

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 長谷川 達也

代表 : 025-280-8880 直通 : 025-370-6770 FAX : 025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 原 俊彦

代表 : 025-231-1281 直通 : 025-231-8037 FAX : 025-231-1283

(別 紙)

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2021/2/1	信濃川	木島川	灯油・約200L	新潟県十日町市中屋敷地先	十日町市中屋敷地先の工場において、ホームタンクからの給油後、バルブが緩んでいたため防油堤内に灯油が流出した。さらに防油堤の底が破損していたことから木島川へ流出した。県が木島川に吸着マット、国が信濃川との合流点手前の小梅川にオイルフェンスを設置し対応した。
2021/2/1	信濃川	稲葉川一道路側溝	灯油・約200L	新潟県長岡市川崎1丁目地先	長岡市川崎1丁目地先の一般宅において、ホームタンクから小分け中その場を離れ、灯油が流出した。消防が敷地内に吸着マット、市が周辺の雨水枡、車乗り入れ口に吸着マット、県が稲葉川にオイルフェンスを設置し対応した。
2021/2/18	阿賀野川	氷玉川一水路	灯油・約300L	福島県会津美里町瀬戸町地先	会津美里町瀬戸町地先において、市民から水路に油膜・油臭がある旨通報があった。関係機関で確認したところ、一般宅のホームタンクの配管が破損しており、灯油が流出したものであった。水路はせき止めしてあり、灯油は水路内に滞留したままであった。町と県が水路に吸着マットを設置、県が氷玉川との合流点付近にオイルフェンスを設置し対応した。